（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	合同会社個どもの家			
○保護者評価実施期間	R8　年　2　月　1　日		～	R8　年　2　月　28　日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	5	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	R8　年　2　月　1　日		～	R8　年　2　月　28　日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	R8　年　3　月　8　日		～	

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	開所して6年になりますが経験豊かな職員を中心に全職員が離職することなくスキルアップに励んでおります。また、職員配置について、資格要件、実務経験、職員数ともに大変手厚い配置が実現出来ており、支援が充実しています。	都度、職員で療育の前後等に、個別に必要な支援、支援内容について共有し、各職員がきめ細やかな関りについての意識を高く持ち対応しています。	毎週金曜日に行う職員会議にて活発な意見交換を行い、支援の充実についてフィードバックを行います。また、職員の更なるスキルアップを目指し研修受講の機会を設けていきます。
2	外出体験を通し公共の場での過ごし方や必要な経験を積み重ねて興味の幅を広げて行けるように取り組んでいます。	出かける前に説明を行い、挨拶やその場での過ごし方などSSTを行っています。	外出体験で得たこと、活動後の振り返りをして意味ある活動になるように今後も取り組んでいきたいと思います。
3	定期的に全職員でモニタリングを行い、現状の様子や成長段階に合わせて支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを図っています。	全職員で様々な情報を収集した上で利用児のアセスメント、分析を実施し、多角的な支援をもって児童発達管理責任者が支援計画の作成、見直しを行っています。	今後も、ひとり一人の利用児童に対して全職員が理解を深め、チームで意見を出し合い必要な支援を行っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族の方との面談や相談時に、必要な助言等はしていますが家族保護者向けの研修等については実施していません。	保護者全体に向けての研修については、開催日時や研修内容など、保護者全員の都合や満足を考慮すると難しい要因も沢山あります。	今後、研修機会を設けるかについて、保護者のニーズを把握し、検討していきます。
2	昨年BCP関連の書類を作成し、自然災害発生時マニュアル、感染症発生時マニュアルを策定し、訓練の実施を行っています。重要事項説明書にて保護者への説明を行い記名を頂いていますが周知に至りにくい現状があります。	全てマニュアルを作成し、マニュアルに基づいて研修や訓練を実施し備え、帳面で活動内容としてお伝えしていたのですが説明が不十分であったのかもしれません。	契約時に、各種マニュアルを備えて提示し、マニュアルや訓練についての説明時間をしっかり取りたいと思います。安全計画の説明についても説明を行います。
3			